

佐賀市立小中一貫校富士校 学校だより

ふじ中通信

【第8号】

令和8年3月6日 発行 文責 校長 小野

富士中学校ホームページQRコード→



佐賀市立小中一貫校富士校

学校教育目標

地域を担う夢に向かって伸びゆく
富士っ子の育成

生徒会テーマ

愉快適悦

～当たり前を当たり前にし、
全員が楽しく誇らしく過ごせる学校～



↑令和7年4月撮影(3年生9名)



↑現在の校内掲示物等

3年生を送る会

3月5日

1月からスタートした受験が、3月4日にやっと終わりをむかえました。3月5日は卒業式の前日、在校生が企画運営をした「3年生を送る会」が実施されました。内容は1年生の劇「未来から来たダメなオレ」と歌「ありがとう～いきものがかり～」、2年生の「イントロクイズ」と「じゃんけん列車大会」、1・2年生の合唱「大切なもの」、3年生一人一人の言葉、全校生徒集合の写真撮影でした。卒業前日に、ほっとする楽しい時間を過ごすことができました。



第63回卒業証書授与式

3月6日

富士中学校では、9名が卒業いたしました。これまで、多くの皆様にご声援、ご支援いただきながら、義務教育9年間の教育課程を無事に修了できたことを心より感謝申し上げます。来賓の皆様方も大雨と雷の中、お祝いにつけていただき誠にありがとうございました。



【校長式辞】

冬の寒さが和らぎはじめ、富士の里にも春の息吹を感じる今日のよき日に、富士支所長様をはじめ、日頃より本校教育の振興のためにご尽力いただいております皆様のご臨席を賜り、そしてともに卒業生の新しい門出を祝っていただき、心より感謝申し上げます。

ただ今、義務教育9年間の課程を修了した9名に卒業証書を授与いたしました。9名の皆さん、卒業おめでとうございます。卒業証書を受け取る皆さんの顔には、義務教育9年間の学びを終え、立派に成長した自信と誇りが感じられました。保護者の皆様におかれましては、お子様の成長された姿に、喜びもひとしおのこととお慶び申し上げます。

卒業生の皆さんが本校で過ごした日々は、知識を蓄えるだけでなく、自分自身と向き合い、社会との関わり方を学ぶ時間でした。

今年度を振り返ると、生徒会の目標であった、当たり前を当たり前にし、全員が楽しく誇らしく過ごせる学校をめざし、最上級生として、実によく頑張りました。体育大会、文化発表会をはじめとする学校行事では、慌てずに落ち着いて一つ一つ丁寧に取り組む冷静さをもちつつ、創造力とリーダーシップを発揮して、多くの感動を呼びました。特に、練習や準備の段階における下級生へのかかわり方が大変素晴らしく一人一人に配慮のある声かけをしたり、できるようになるまで一緒に行動したり、わかるまで一生懸命説明したりする姿は、3年生を誇らしく思う瞬間でした。そして、そんな瞬間が何度もあったことに、今あらためて嬉しい気持ちがよみがえってきます。

また、日々の学習についても、互いに助け合い、協力しながら、真摯に取り組み、進路実現に向け諦めることなく努力を続ける姿が素晴らしく、「ひとりみんなのために、みんなはひとりのために」といった仲間としての絆の強さを感じる3年生でした。これからは、それぞれが、自分で選んだ新しい道を歩んでいくこととなります。今後も自分らしく輝ける選択をして、自分の道を切り開いていってください。

ところで、富士中学校の校訓を覚えていますか。「至誠努力」という言葉でした。「心をこめて事にあたること」といった意味があります。この言葉は、中国の古典『孟子』にある「真心をもって誠実に事にあたれば、通じない者はない」という言葉が根底にあり、幕末の志士、吉田松陰もこの言葉を好んだそうです。真心や誠意は他の人に向けるだけのものではなく、「自分の持ち前は何か、自分が本当に情熱をもてることは何か、それを自分自身に問い、目標実現のために力を尽くして励む」といったように自分自身に向けることもできます。卒業した後の人生では、予期せぬ困難や、自分とは違う考えの人に出会うこともあるでしょう。時には公平ではない現実と直面することもあるかもしれません。けれども、自分を大切に、目標実現のために力を尽くして

ください。自分を信じることができる「信念」が大きな支えとなります。皆さんのこれからの人生が、常に未来への希望と、挑戦する心で満たされることを願っています。

最後になりましたが、保護者の皆様、お子様のご卒業、まことにおめでとうございます。心身ともに成長し、ここに九カ年の義務教育を終えられました。ご誕生からこれまでの15年間をふり返り、感慨もひとしおのことと思います。お子様のますますの成長と発展を祈念し、また、皆様から本校教育にお寄せいただきましたご支援とご協力に対しまして、厚くお礼申し上げます。

卒業生の皆さん、自分を信じ、輝く未来へ。皆さんの未来が幸多きものであることを信じ式辞といたします。

令和8年3月6日

佐賀市立富士中学校 校長 小野しのぶ

